

組み立て説明 1

用意するもの

- はさみ ● カッターナイフ ● 定規 ● ピンセット
- のり(合成ゴム系接着剤/木工用接着剤)
- 折りスジを付けるための道具(鉄筆や、インクの切れたボールペン)
- 紙の切り口着色用塗料(アクリル絵の具や、サインペンなど)
- 工作用マット ● つまようじ など

作り方

1. パーツを切り取り線に沿って切り離します。

※パーツのカット面(紙の断面)は組み立て前に同色の絵の具やサインペンで、あらかじめ着色しておくとう仕上がりが美しくなります。

2. ----- 山折りの線に沿って折り目をつけます。

折り目は鉄筆やインクの切れたボールペンなど、先のとがったものでスジをつけておくときれいに折れます。印刷面にキズを付けたくないときは紙の裏からスジを付けます。
※折るところはしっかり折るのがポイントです。

3. アール(丸み)をつける場所は、丸めたい部分の上に定規をあて、紙の端を持ち上げながら、定規をずらしてカールさせる方法と、円柱状のものを芯にして、巻きつけていく方法などがあります。図の ≡≡≡ がアールをつけるところです。

4. 接着前に、組み立て図や完成写真をよく見て、どんな形になるのか仮組みをしてみます。

5. 接着剤は 紙のへら(紙の余白を利用してへらを作る) や、つまようじなどを使ってうすくぬるときれいに仕上がります。

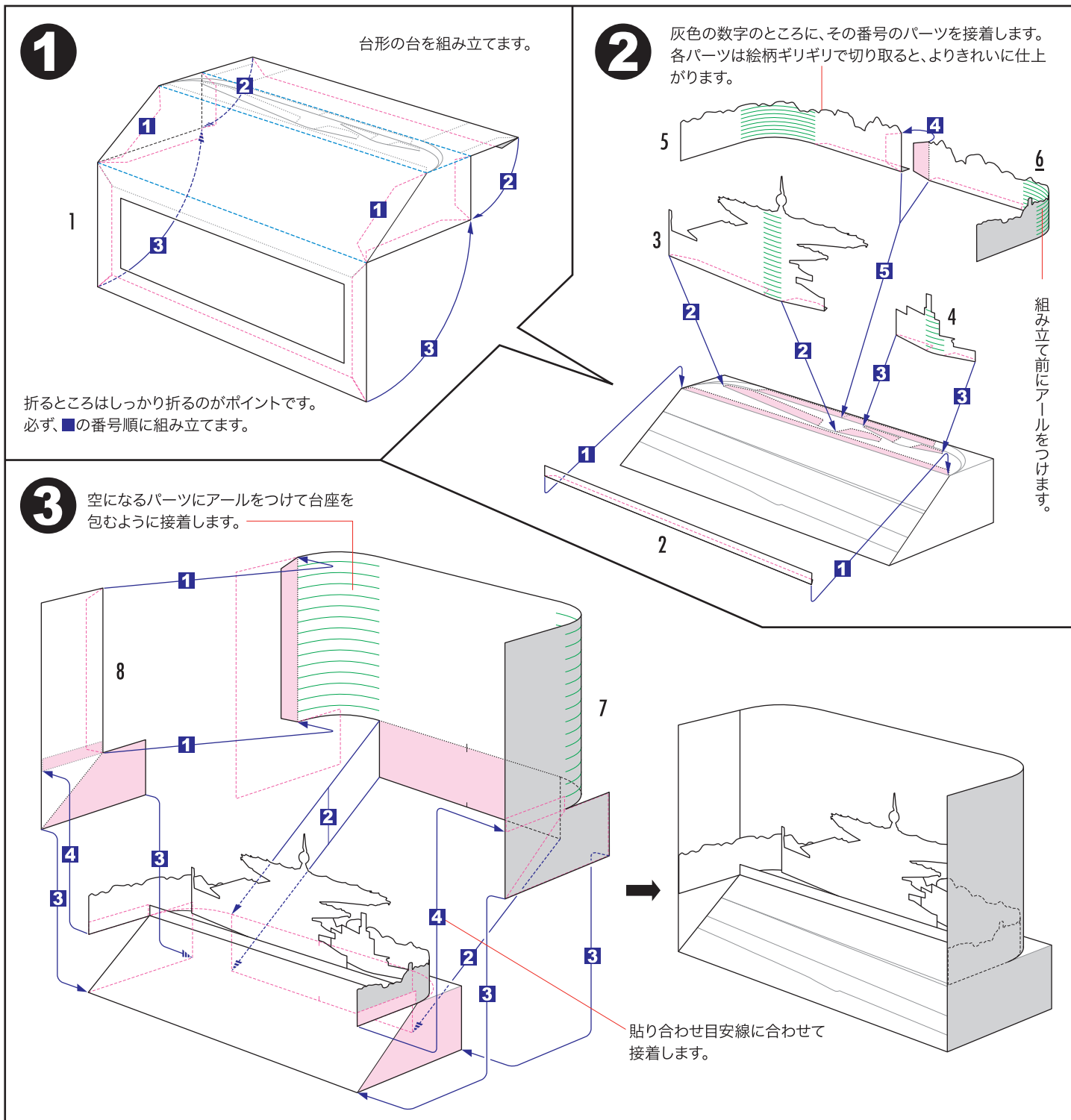
完成写真や組み立て図をよく見て、必ず、■の番号順に接着してください。

※基本的にパーツ番号の1から順に2、3、4・・・と組み立てていくのが約束です。

図中の ■ は紙の裏側、■ はのりづけするところを表しています。

※カッターナイフを使用する際は指など切らないよう充分ご注意ください。

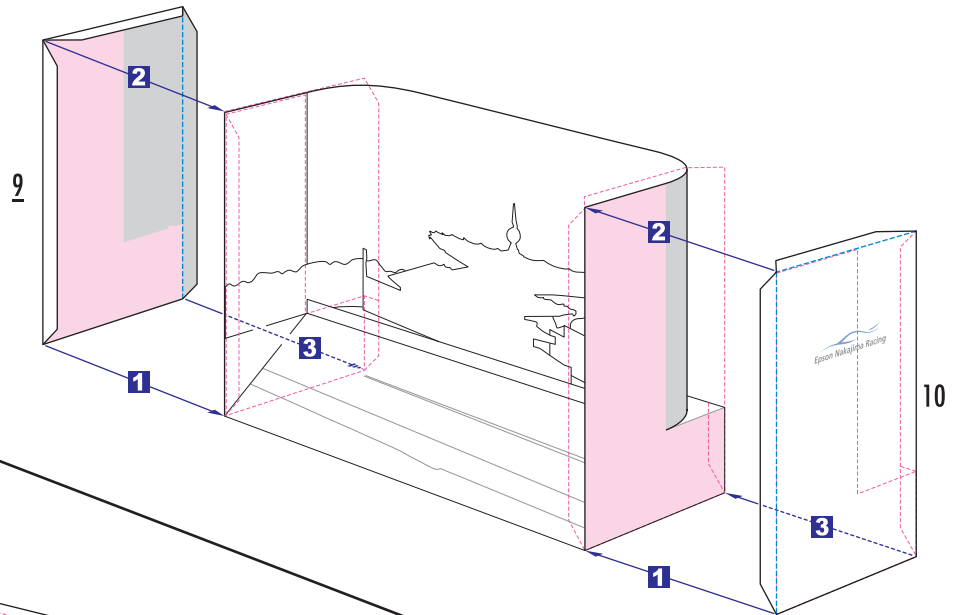
※このペーパークラフトの作り方はホームページ内で写真付きで解説しています、参考にしてください。



4

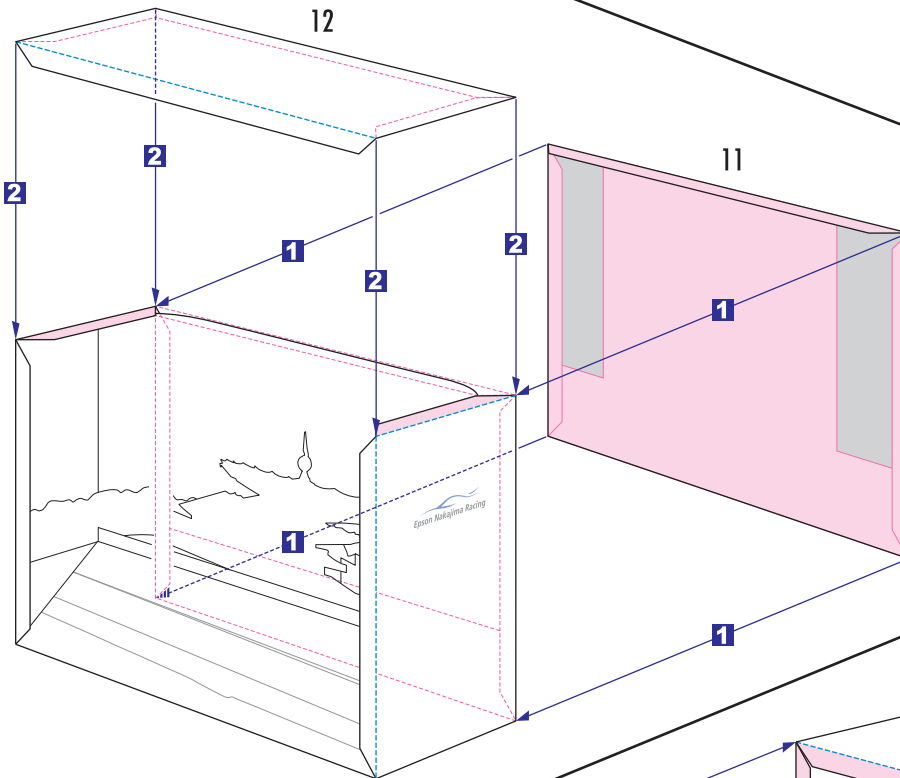
両サイドのパネルを接着します。

それぞれのカドを正確に合わせて接着します。



5

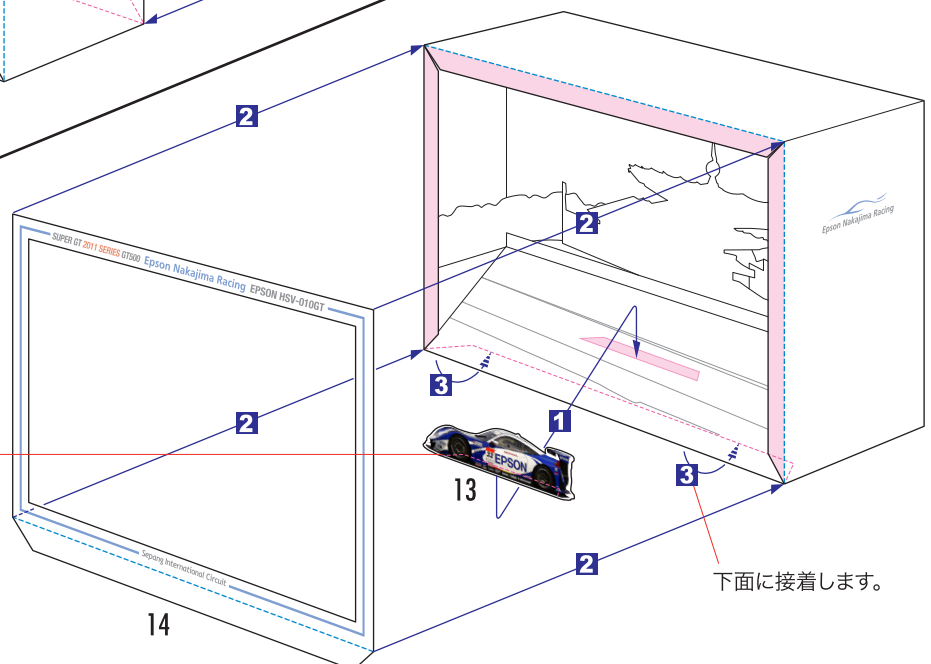
背面と天面のパネルを接着します。



それぞれのカドを正確に合わせて接着します。

6

EPSON HSVをコース上に接着し、前面の枠を貼付けてできあがりです。



下面に接着します。